



合併から10年を経て

あけましておめでとうございます。

野田市は、今年、関宿町と合併してから10年の節目を迎えます。

合併を機に、快適で住みやすい「ふるさとづくり」を目指し、皆さんとともに、新市建設計画を作成しました。

昨年度からは、次期総合計画の策定作業をスタートし、市民の皆さんとともに、安全安心で魅力あふれるまちづくりを目指していきます。



のど

市報

2013年
(平成25年)
NO.1131

1.1

【発行：千葉県野田市役所】 〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7番地の1 ☎047125-1111(代表)
ホームページ：<http://www.city.noda.chiba.jp> 携帯電話用のホームページ：<http://www.city.noda.chiba.jp/k/>
【主な内容】市長・議長年頭あいさつ＝2・3面／第6回定例市議会市政一般報告＝4～8面／特集・災害に備えよう＝10～13面／おしらせ・1月の相談日＝16・17面／合併から10年～表紙のこぼれ・休日当番医＝20面



市民本位の 安全安心なまちづくりを

野田市長

根本 崇

新年、明けましておめでとございます。

次期総合計画策定がスタートして2年目の昨年は、6つの分野別検討組織の検討結果を提言書としてまとめていただくとともに市民アンケートや地区別懇談会、各界懇談会を開催し、さまざまな市民の方々の意見をいただき、整理を進めて参りました。今年はこちらを踏まえて総合計画審議会と次期計画の骨格案を作成いただき、パブリック・コメント手続や地区別懇談会、各界懇談会を開催するなど策定作業を進めてまいりますので、市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

さらに昨年からいくつかの大きな課題に取り組んでまいりました。一つは生物多様性の保全と回復を目指す取り組みです。野田市では、これまでの取り組みによりたくさんの生物が着実に戻ってきています。この取り組みが後世に引き継がれるよう、昨年12月、自然再生、生物多様性の充実のシンボルとして

江川地区でコウノトリ2羽の飼育を開始しました。今年新しいコウノトリの誕生も期待されています。将来を担う子どもたちの未来のため、これからも持続可能な農業の確立と自然環境の整備を進めてまいります。

二つ目は放射能問題への対応です。野田市では子どもたちの安全を考え、国より厳しい測定高5センチメートルで毎時0・23マイクロシーベルトを独自基準として除染作業を進めてまいりました。公共施設については昨年中に子ども関連施設以外も含めておおむね終了しており、戸建て住宅などの除染につきましても今年3月までの完了を目指して取り組んでいるところです。

さらに、同報系防災行政無線の整備や平成27年度までに全ての小中学校の耐震化を完了する等の防災対策の強化、買物弱者対策として移動販売事業をスタートする等これまで進めてきた施策を継続発展させ、市民本位で安全安心な魅力あふれるまちづくりを進めてまいりますので、本年もよろしくお願いいたします。

野田市表彰

市発展に功労のあった 個人・団体に表彰状と感謝状

「第41回野田市表彰式」を1月4日、文化会館で行います。地方自治や消防などの各分野で多年にわたり貢献された個人・団体に表彰状を、また、公共のために温かいご寄附をされた個人・団体に感謝状を、それぞれお贈りします。(順不同)

《地方自治功労》

石原 義雄氏(68)野田市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

渡邊 好男氏(70)野田市収入役等として多年にわたり地方自治の発展に尽力

《消防功労》

吉岡 信彰氏(76)野田市消防団副団長等として多年にわたり地域防災に尽力

福田 知夫氏(72)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力

《警察功労》

大録 秀夫氏(72)警察官として多年にわたり地域犯罪等の解決に尽力

本田 英次氏(73)警察官として多年にわたり地域犯罪等の解決に尽力

《社会福祉功労》

高林 幸雄氏(73)人権擁護委員として多年にわたり人権擁護活動に尽力

坂巻 隆氏(68)民生委員児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に尽力

山下 一子氏(68)民生委員児童委員として多年にわたり社会福祉の向上に尽力

《教育文化功労》

木村 誠氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

関根 三郎氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

佐澤 秀夫氏(70)中学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

近藤 勝洋氏(70)中学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力

萌抜 文恵氏(56)学校教育活動において顕著な成果を挙げた

實籾 繁氏(76)多年にわたり俳句を通して地域文化の推進と発展に尽力

文道 尚子坂東 実佐次郎氏(71)多年にわたり日本舞踊を通じて地域文化の推進と発展に尽力

《保健衛生功労》

西村 光子氏(70)学校薬剤師として多年にわたり児童生徒の健康保持増進に尽力

《産業功労》

西村 光子氏(70)学校薬剤師として多年にわたり児童生徒の健康保持増進に尽力

新年、明けましておめでとございます。市民の皆さまには、夢と希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、国による東日本大震災の被災地復興や福島第一原発事故の放射能除染対策が一向に進まず、我が国の経済もその影を落とすかのように、長引く円高やデフレによる企業活動の停滞をはじめ、領土問題に端を発した周辺諸国との経済摩擦やTPPへの参加問題など、諸問題が山積し、依然として厳しい経済状況が続いております。

このような中、野田市では、東日本大震災と福島第一原発事故を踏まえた対応として、大規模地震を想定した地域防災計画の見直しをはじめ、国より厳しい除染基準を定めた放射性物質除染計画の策定や同報系防災行政無線の整備を進めるなど、市民生活の安全安心を最優先する施策を推進するとともに、昨年12月には生物多様性の保全

と回復を目指して、江川地区でコウノトリの飼育を開始し、自然環境の再生に取り組む施策も本格的にスタートしました。

また、平成28年度からスタートする次期総合計画の策定では、市民から公募したメンバーで構成する分野別検討組織の皆さまに提言書をまとめていただくなど、今後も市民参画によるまちづくりが、より一層進められていくものと期待をしているところでございます。

議会といたしましては、喫緊の課題に取り組むことはもちろんですが、野田市の未来を見据えた次期総合計画の策定や自然環境の再生などの施策を着実に進めていくことが、すべての市民の皆さまの幸せにつながるものと確信をしております、引き続き、市当局と連携を深めながら最善の努力をしてみたいと考えております。

今後も市民の皆さまのより一層のご支援ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、皆さまのご多幸とご発展を心よりご祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

市民が未来を託せる

まちづくりを目指して

野田市議会議長

野口 義雄



株式会社喜八堂野田工場様 多年にわたり食品衛生の改善向上に尽力

《環境衛生功労》

中村 良美氏(74)衛生区長、廃棄物減量等推進員として多年にわたり環境衛生の向上に尽力

保登田 英夫氏(70)衛生区長、廃棄物減量等推進員として多年にわたり環境衛生の向上に尽力

山形 清次氏(72)衛生区長、廃棄物減量等推進員として多年にわたり環境衛生の向上に尽力

浅野 武男氏(85)衛生区長、廃棄物減量等推進員として多年にわたり環境衛生の向上に尽力

川鍋 充啓氏(76)衛生区長、廃棄物減量等推進員として多年にわたり環境衛生の向上に尽力

林 元夫氏(68)衛生区長、廃棄物減量等推進員として多年にわたり環境衛生の向上に尽力

《交通安全功労》

小山 網子氏(68)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力

岡田 榮二氏(81)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力

中嶋 正氏(76)交通安全対策指導員として多年にわたり事故防止・安全意識の高揚に尽力

《スポーツ功労》

遠藤 正春氏(73)野田市剣道連盟会長等として多年にわたりスポーツの振興に尽力

漆谷 翔氏(15)第66回全日本中学校通信陸上競技大会男子共通200m・第1位

《感謝状》

株式会社日本一様

社会福祉法人はーとふる様

株式会社ユー・エス・エス様

社団法人柏法人会様

松浦建設株式会社様

田中 和子氏

山本建設工業株式会社様

音頭金属株式会社様

安全安心なまちづくりの推進や

買物弱者対策など報告

平成24年第6回定例市議会では、根本市長は11月30日、安全安心なまちづくりの推進や買物弱者対策としての移動販売のほか、次期総合計画の策定、都市基盤の整備など皆さんにお約束した政策の柱の進捗状況などを報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

10の政策の柱に沿って、先の議会以降の状況を申し上げます。

防災対策と安全安心なまちづくりの推進

◆**地域防災計画の見直し** 12月の第2回野田市防災会議で、想定地震や想定被害の検討、災害発生時の各部署での担当業務の課題と対応を議論していただき、その後、委員の皆様から頂いた意見を反映させた素案をまとめ、第3回防災会議を経て年度内に修正を終えたいと考えています。

◆**同報系防災行政無線の整備** 関宿地域は既設子局の拡声器取替が終了し、野田地域は、新設子局の建柱や拡声器取付を順次進

1万円を交付します。

◆**自主防災組織の結成** 11月20日現在158の組織が設立され、世帯数での組織率は45・0パーセントです。

◆**防犯への取組** 10月18日に野田市防犯組合各支部や野田警察署、市合同の防犯連絡会議を開催し、市内の犯罪発生状況などの情報提供を行い、また、全16支部の活動状況などの情報交換を行うとともに、年末一斉防犯パトロールを12月15日から22日までの間に支部単位での実施を決定しました。11月15日には、関係者を対象に防犯合同研修会を開催しました。

整備した団体が38団体、要援護者登録者数は262人と、まだまだ少ない状況です。今後、説明会を実施していない地区に積極的に



移動販売車「まごころ便」は1月28日から運行

めていきます。試験電波を発信して新設子局の音響テストを開始するとともに、聴覚障がい者へ貸与する文字表示機能付き戸別受信機の設置を進めます。

◆**災害時協力井戸** 11月20日現在226件の申出を頂き、水質検査や登録決定などの手続が終わったものが185件です。飲用可能な井戸水に80件、生活雑用水に105件となっています。手動ポンプの設置などの助成制度は、11月20日現在25件の申請を頂き、手動ポンプの設置が8件、発電機購入が17件となっています。

◆**9月19日に発生した竜巻で住宅に被害のあった世帯を対象とした災害見舞金** 見舞金として

◆**災害時要援護者支援計画** 市では、全市域での計画策定をお願いし、合意が形成された地区から順次実施していただいています。11月20日現在、計画に沿って取り組んでいただいている自治会などは2自治会増の44団体、うち個別避難支援計画まで

説明会開催を働きかけ、さらに一度説明会を実施済みで取組が進んでいない地区に対しても粘り強くお願いしていきます。

◆**通学路の安全対策** 登校中の児童の列に自動車が出っ込むなどの交通事故が全国各地で発生していることを受け、関係者を集め、危険度の高い箇所を現地調査を2回実施しました。

持続可能な農業の確立と生物多様性の充実

1回目の調査で、緊急対策として路面表示、外側線の引き直しなどの簡易な整備をすることとした11か所は、1か所を残し10月に工事が完了しました。2回目の調査への対応も、おおむね年内には工事を完了します。

県道の対応は、東葛飾土木事務所で路側帯のカラー舗装や防護柵の設置などの工事を年内に完了すると伺っています。主要地方道我孫子関宿線の木間ヶ瀬小学校付近の通学路は、経路を迂回する見直しを実施しました。

◆**冬期湛水水田** 玄米黒酢米の生産地区である木野崎や目吹、船形、関宿の4地区と江川や木間ヶ瀬、岡田、二川の4地区の計8地区9か所、約6・3ヘクタールの耕作地で実施しています。生き物モニタリング調査では、

ニホンアカガエルなどの両生類やスジエビなどの甲殻類、マシジミなどの貝類、マメゲンゴロウの幼生などが新たに確認されています。この冬期湛水水田の実験で、深水管理などによる雑草抑制効果や有機肥料使用による収獲量の変化、圃場や周辺地域の生態系の変化などを継続的に調査し、減農薬、減化学肥料の取組の参考にするともに、「自然環境にやさしい農業」に取り組むことをアピールし、市の農産物のブランド力を高めていきます。

◆**ブランド米の学校給食での使用** 玄米黒酢農法で栽培した減農薬・減化学肥料の特別栽培米を10月1日より使用し始めました。今後、江川地区で有機肥料・減農薬で生産したお米の使用も予定しています。

◆**生物多様性の充実** 9月に国は「生物多様性国家戦略2012-2020」を閣議決定し、「生物多様性の保全及び持続可能な基本方針」として「コウノトリ・トキが生息できる環境を関東平野に取り戻そうとする関東地域29市町村の連携による『コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム』の取組のように、希少な

動物の餌となる生物だけでなく、多様な野生生物を育む空間づくりを地域の人々と協力しながら行う」ことが記述されました。

また、7月に国土交通省より公表された「持続可能で活力ある国土・地域づくり(子どもたちや孫たちの世代にすばらしい国土を残すために)」では、「水と緑のエコロジカル・ネットワーク形成」として、「地域活動と一体となって、コウノトリ等の希少生物を始めとした多様な生物の生息・生育環境となる水環境・緑地等を保全・再生」することが示されています。

野田市が提案し、進めてきた生物多様性の取組をやつと国が認め、国の方針として進めることになりました。これを受け10月31日、代表幹事市である当市と役員



コウノトリは豊かな自然の象徴として

自治体の5市で国土交通大臣、環境大臣などに対し「関東地域エコロジカル・ネットワーク形成によるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくり推進事業」の25年度からの事業化に関する要望書を提出しました。

今後、自治体フォーラムの各地域で進められるコウノトリの飼育放鳥計画は、第一弾として、市が江川地区で準備を進めてきました。飼育施設も完成し、株式会社野田自然共生ファームに飼育業務を委託しており、受入体制も整ったことから、コウノトリ2羽(ワンペア)を12月4日に多摩動物公園から受け入れ、飼育を開始します。

中・心市街地の再活性化と買物弱者対策の実施

◆**のど元気市場** 平均来客数は、8月107人、9月114人、10月117人と順調に増加し、開店100日目の10月15日には、151人が来店しました。ところが10月23日にコモデイイイダ野田店が開店して以降は1日100人前後に落ち込んでいます。より多くの方にご利用いただけるように、品揃えの充実、戸別配達などのこれまでの取組に加え、いきいきクラブと

の連携で、いきいきクラブ会員の方にプレミアムポイントカードを発行し、高齢者の方に魅力ある店舗にしています。

◆**中心市街地の再活性化策** 二工場跡地に設置を予定している商業活性化施設は、購買力の低さなど、整理すべき課題が多いことから、「中心市街地再活性化に資する商業活性化施設のあり方検討会」を設置させていただき、11月20日に第1回検討会を開催しました。今後、中心市街地再活性化のための課題整理、施設の基本スキーム、地元商業者の主体的取組と行政の支援のあり方について、至急、検討をしていただきたいと考えています。

◆**移動販売** 1月28日から移動販売をスタートさせる方向で生活協同組合パルシステムと協議を進め、関宿北部・中部、川間・関宿南部、東部・福田の3ルート37か所に停留所を設置します。

次期総合計画の策定と新市建設計画の確実な実現

◆**次期総合計画の策定** 市民の皆様の見解を幅広く伺うため実施した市民アンケート調査や地区別懇談会、各界懇談会が終了しました。市民アンケートは、20歳以上の市民3千人を対象に8月に実施し、千451人から回答を頂きました。回収率は、48・4パーセントです。地区別懇談会は、全戸配布した分野別検討組織提言書の概要版を基に、8月中旬から9月中旬まで市内各地区の公民館やコミュニティ会館14か所で開催しました。延べ232人の市民の皆様の参加があり、約350件の意見や提案などを頂きました。各界懇談会は、市内の各種団体から延べ37団体、70人の参加があり、約100件の意見や提案などを頂きました。

頂いた意見などは、その分析結果を含め、10月26日の第4回総合計画審議会ですべてを報告しており、分野別検討組織の提言とともに、次期総合計画の策定作業に充分反映していただきました。と考えております。

◆**まめバスの利用者数** 24年4月1日から10月31日までの214日間延べ18万8千252人、1便平均13・2人という状況です。昨年同時期の利用者数と比較し延べ利用者数で4千431人、2・4パーセントの増で、徐々に新ルートが定着し、利用状況は回復してきています。

都市基盤・生活関連 施設の整備

◆**小中学校の耐震補強工事など**の状況 国の23年度第3次補正予算を活用し、前倒し実施した南部小学校の体育館は10月25日に完了し、岩木小学校の普通教室棟は11月30日に完了しました。今年度予定している宮崎小学校教室棟、南部中学校普通教室棟など計10棟の耐震工事の設計や、川間小学校の体育館ほか4棟の耐震診断は、年度末までに完了する予定です。

なお、宮崎小学校は、教室棟全体の建物の耐震性は構造耐震指数の1s値が0.36ですが、エキスパンションジョイントで2棟に分かれているうちの1棟は、一部にコンクリート圧縮強度が低いため改築を行います。耐震補強工事は来年度に行い、改築を行う棟は、設計を来年度とし、改築工事を26年度から27年度までの継続事業として実施していきます。



耐震化が完了した岩木小学校

福祉・医療・雇用の 充実

5期シルバープランで計画している270床の整備で、考え方を整理しておきたいことがあります。

◆**野田市駅西土地区画整理事業** 予定どおり25年度に公共施設充当地の先買いを完了できる見込みです。仮換地の26年度中の指定に向け土地区画整理審議会を25年度中に設置する予定で、先買いと併行して関係権利者との協議や調整、換地設計の準備作業を進めていきます。

◆**七光台駅西土地区画整理事業** 10月26日付けで換地処分のご報告が行われ、翌日から大字が光葉町一丁目、光葉町二丁目、光葉町三丁目に変更となりました。

◆**連続立体交差事業** 借地で仮線を敷設する愛宕駅周辺は、一部25年度に借地契約をする物件もありますが、おおむね年度内に確保できる見込みです。清水公園駅付近で資材搬入のための仮踏切設置工事や仮線軌道工事に着手しており、野田市駅構内でも、電路柱、架線の移設、線路の移設などを開始するようです。

◆**特別養護老人ホームの整備に係る外部有識者会議の設置** 第

付しています。

◆**野田准看護高等専修学校の閉校** 野田市医師会立野田准看護高等専修学校は、昭和27年4月に開校し、今日まで多くの卒業生を送り出し地域医療に貢献してきましたが、准看護師を取り巻く環境は厳しくなり、県内でも10年前には21校あった准看護学校が5校にまで減少してきている状況です。同校も実習先が確保できなくなっており、さらに教員の補充難など先行きの見通しが立たないという状況で、医師会は学校関係者、県医療整備課、実習病院担当者とも緊密に連絡を取りつつ、今後の検討を重ねてきた結果、入学生を半減しなければ運営が成り立たないこと、半減すれば毎年かなりの赤字が発生し、教職員の士気にも問題が生じることなどから、25年度の新入生の募集はせず、現61回生の卒業する26年3月の閉校を決定しました。

◆**子ども医療費助成事務** 12月1日診療分から、小学4年生から中学3年生までの入院医療費に対して助成を拡充する準備として、対象の全世帯にお知らせし、入院中やその備えとして必要とされる方に順次受給券を交

◆**補助金の増加で存続できないか考えましたが、実習受入れ先がなく、卒業生のうち数名程度しか地元医療機関へ就職しておらず、さらに准看護学校の進学者の多くが進む県立野田看護専門学校の第二看護学科の卒業生**

も同様の傾向があり地域医療への貢献度が極めて少ないことからやむを得ないと判断しました。

◆**国民健康保険事業運営** 保険給付費が10月時点で前年度比5パーセントの高い伸びを示し、特に65歳から74歳までの前期高齢者の保険給付費が大きく増加しています。25年度は、本年度の剰余金や国保財政調整基金の全額を活用することで何とか収支が取れる見込みで、11月13日の国保運営協議会に報告しました。

◆**特定健診・特定保健指導** 現在、25年度から29年度までの第2期野田市国民健康保険特定健康診査等実施計画を作成中で、年度末までに策定します。

◆**いじめの問題** 6月に全校一斉に「いじめ実態調査」を実施し、いじめが継続していた4件は、その対応を教育委員会と学

教育の充実と青少年の 健全育成の強化

◆**いじめの問題** 6月に全校一

校で考えてきました。9月の追跡調査では、2件は解消し、残りの2件も継続支援中ながらもほぼ解消したという結果となっております。現在、特に重篤な問題となっている案件はありません。

また、11月に「第2回いじめ実態調査」を実施しました。この結果を受けて冬休み前に聞き取り調査と解決に向けた協議を行い、新たないじめの早期発見・早期対応に努めます。1月には追跡調査を予定しています。

◆野田市スポーツ推進計画 23年8月にスポーツ基本法が施行されたことに伴い、中長期的な展望に立った野田市スポーツ推進計画の策定を進めています。

ゴミの減量と廃棄物処理施設の整備

◆新清掃工場建設候補地選定審議会の審議状況 11月4日の第21回審議会では、2か所の候補地の地権者に対するヒアリングを実施し、審議会に報告するとともに、評価基準案を提示しており、次回以降の審議会で候補地を絞り込んでいくと聞いています。

◆野田市リサイクルセンター（新不燃物処理施設） 運転



建設の進むリサイクルセンター

管理業務の委託事業者は、委託事業者選定審査委員会で公募型プロポーザル方式により極東開発工業株式会社に決定し、5年間の長期継続契約として、予定額8億7千885万円で10月29日に業務委託契約を締結しました。

計量業務、ごみの投入や分別されたごみの整理などのヤード業務、不燃ごみの中から資源物を選別する作業の手選別業務、プラント保安業務などから構成され、主要な業務である手選別は、2つのラインで26人の配置となる予定です。知的障がい者の雇用は、この手選別ラインに配置され、極東開発工業に常用雇用される16人と、障がい者施設に通所している方が、実務研修として施設外の事業所で就労する施設外就労生4人で、さらに手選別作業全体を指導補助す

る班長1人と障害者職業生活相談員を含む6人の手選別補助員を配置した体制となる予定です。

行政改革の徹底

◆指定管理者制度 24年度末で指定期間が満了する古布内保育所は、保護者を委員に加えた選定委員会で審議した結果、現指定管理者を引き続き指定することが適当とされ、関係議案を提案させていただいています。

同じく24年度末で指定期間が満了する農産物直売所は、指定管理者である野田市農産物直売所運営組合が、9月に法人格を取得し運営体制を強化しており、3月議会に指定の更新の議案を提案したいと考えています。ゆめあぐり野田の運営状況は、震災までは順調に推移していましたが、放射能に関わる風評被害の影響が大きく、本年度の売上は対前年比93パーセントで推移し、放射能問題が収束しない限り、売上の回復は見込めません。指定管理者も可能な限り経費節減に努めています。市の政策として障がい者雇用を掲げており、経費の65パーセントを占める人件費が問題となっています。

障がい者団体連絡会と相談したところ、市が就労生を支援する形が望ましいとのことから、指定管理の更新に当たり、障がい者雇用を市の直接支援に切り替えて、指定管理は、利用料金収入で運営していく方向で、現在、検討を進めています。

放射能問題

の推移を確認します。

24年度当初から開始した戸建て住宅などの測定や除染は、11月15日までに4千567件の申込みを頂き、11月20日までにおおむね測定は終了。国の基準である測定高1メートルで毎時0.23マイクロシーベルトを超過した件数が15

全小中学校の通学路を調査し、210か所で市の基準を超えています。南部、福田地区から優先的に除染作業を実施し、11月15日現在で、80か所を終了しています。

世帯に留まったものの、市の基準である測定高5センチメートルで毎時0.23マイクロシーベルトを超過した件数は2千702世帯で、約61パーセントでした。そのうち千644世帯から除染申請があり、11月15日現在で、677件41パーセントの除染が終了。24年度内の除染完了を目指しています。

保育所2か所と福田地区の学校4校で行っている放射線の被ばく積算線量の計測は、10月31日時点までの積算値を基に想定年間積算線量を計算したところ、0.115から0.367ミリシーベルトまでで、年間1ミリシーベルトを超える施設はありませんでした。保育所やこだま学園、あさひ育成園、公立幼稚園、公立小中学校の給食食材検査は、10月より消費者庁から2台目の検査機器の貸与を受け、検査品目を増やすとともに認可外保育施設や私

市内の公共施設などの測定や除染は、子ども関連施設以外にも含めおおむね終了し、今後は施設ごとに年に1回から数回、モニタリングを実施し、放射線量



国より厳しい基準で宅地も除染

立幼稚園の「調理後1食まるごと検査」も希望に応じています。

この検査機器を利用して、10月18日から家庭菜園で獲れた野菜や飲用井戸水などの市民持込検査の予約を始め、10月23日から測定を開始しています。11月15日現在で306件の予約があり、2月までは予約が埋まっている状況です。結果は、給食検査も市民持込検査も基準値以下です。

野菜などは、県で野田市分として、28品目、70検体の検査を行い、原露地栽培のしいたけが出荷自粛になっていますが、その他は基準値を下回り、問題のない状況です。原乳は、11月20日現在、76回の検査が行われ、結果は基準値以下です。市の独自検査は11品目で、結果はいずれも基準値以下です。

農地の土壌は、畑地で北部地



野菜や井戸水の市民持込検査を実施

域の平均が1キログラム当たり64ベクレル、中部地域で84、南部地域で26となっており、また、水田では、最低が北部地域で73、最高が南部地域で202、平均で124となっています。畑地は減少、水田は横ばいの傾向が見受けられます。

堆肥センターの検査の結果は、剪定枝などからは、1キログラム当たり9月は239ベクレル、10月は221、11月は165の放射性セシウムが検出され、7、8月に比べて低下していますが、今後も慎重に経過を観察したいと考えています。

農地は、11月20日現在、65軒の農家で測定し、基準の超過はありませんでした。

道路側溝汚泥は、1キログラム当たり千946から2千882ベクレルまでで、市内の中間処理業者に委託し、処分しました。11月15日現在、昨年度の積み残し分や除染も含め要望件数455件に対し、清掃済みが361件です。一般廃棄物処理施設の焼却灰の11月までの測定値は清掃工場や第二清掃工場、関宿クリーンセンターの3施設とも国の埋立基準を大幅に下回るものでしたので、最終処分場

へ搬出しています。また、10月に行った煙突内の排ガスの検査は、検出せずでした。24年1月から毎月1回3施設の敷地境界などの空間放射線量を継続して測定しており、全ての箇所です時0・23マイクロシーベルトを下回っております。

有限会社柏廃材処理センターの健康被害問題

公害等調整委員会から、8月に専門委員候補者の意見照会があり、弁護士団では、当該候補者の論文などから、中立的な意見を期待できず専門委員として不適當である旨の意見書を、9月5日付で委員会に提出しました。11月5日に開催された第1回

審問では、専門委員の選任について、裁定委員長から、どの分野の者が適当か意見書を提出するように求められたため、弁護士団は11月16日付で「日本毒性学会」「日本環境化学会」の会員から専門委員を選ぶのが妥当であるとの意見書を提出しています。また、弁護士団が11月26日付で補足の意見書を提出しています。当該意見書は、所属学会に関する従前の意見を撤回し、医学関連の専門委員は化学物質過敏症

を主たる研究テーマとする研究者が最も望ましく、化学関連の専門委員は「メカノケミカル」と呼ばれる分野の研究者、なかでも有機物を研究対象とする研究者が最も適任との内容です。

弁護士団では、被害者の会の活動強化が必要と判断し、申請人の家族を加えるなど、申請人を増やす方向で、被害者の会と協議を進めていると聞いています。

市でも、必要な情報を市民の皆様に提供していくことで、被害者の会の活動に対する理解が深まるとともに、自らの健康不調の原因が柏廃材であると市民が気付く契機にもなるのではないかと考え、第1回説明会を12月18日に開催します。市の健康被害アンケート調査は、弁護士団が質問項目などの最終的な精査をしており、1月か2月の実施予定です。簡易型VOC連続測定器による測定は、被害者の会で測定が開始されています。

諸般の報告

◆特例公債法案の成立が遅れたことに伴う影響 普通交付税の11月分は、特例公債法案が成立するまで交付が先送りされまし

寄附

- ◆社会福祉施設整備基金指定寄附金…▶28万円＝野田ガス株式会社取締役社長今成英明様(宮崎)
- ◆災害対策費指定寄附金…▶27万5,140円＝野田市文化団体協議会会長高梨兵衛門様(中野台)

た。予算が成立しているにもかかわらず財源確保がままならない、ましてや地方固有の財源であるはずの地方交付税の交付が、政局で先送りされるという極めて異常な事態となりました。

法案は11月16日に成立し、11月19日に交付されました。この間の資金繰りは、支障を来たすことなく対応できています。

◆NPO・ボランティアサポートセンターの機能強化 11月9日の第2回運営協議会では、新サポートセンターの開設日を1月17日とする、新規採用するコーディネーターの紹介も兼ねて、総合福祉会館利用者などを対象に、新サポートセンター登録に関する説明会を1月7日に開催するなどをご決定いただいています。現在、市では、開設に向けた準備を進めており、関係条例案を今議会に提案させていただきます。



買物弱者対策

1月28日から移動販売車

「まごころ便」が運行開始

市では、日常生活圏に買物ができる場所がなく、移動の交通手段を持たない高齢者世帯などに、生鮮食料品や惣菜などを提供しようと、昨年7月、中心市街地に公設民営の買物便利拠点「のだ元氣市場」を開設しました。

しかし、買物に不便さを感じている市民は中心市街地以外にも多くいることから、市全体の買物弱者対策として1月28日

から、移動販売車「まごころ便」の運行を開始します。

3コースを週2日ずつ巡回

「まごころ便」は、国道16号の東側を中心に、個人商店への影響に配慮した3つのルートを週に2日ずつ巡回し、合計37の停留所(ステーション)で生鮮食料品や惣菜などを販売します。

「関宿北部・中部コース」は月

■関宿北部・中部コース(月・木) ■川間・関宿南部コース(火・金)

No.	停留所(ステーション)
1	木間ヶ瀬第二児童遊園
2	上羽貫ふれあい広場
3	次木ニュータウン
4	浄禅寺(避難場所)
5	桐ヶ作児童遊園
6	西山団地自治会館前
7	新田戸自治会館
8	上谷中自治会消防小屋
9	大工町三軒家自治会館
10	西町集会所
11	金龍院駐車場

No.	停留所(ステーション)
1	船形下自治会館
2	船形上自治会館
3	小山自治会館
4	大山自治会館
5	木間ヶ瀬第一児童遊園
6	木間ヶ瀬中裏(リーベ団地)
7	関宿グリーンテニスクラブ
8	緑ヶ丘ニュータウン(明日香近く)
9	下尻坪第2公園(小林住宅団地内)
10	木間ヶ瀬第四児童遊園
11	川間公民館
12	日の出町自治会館

■東部・福田コース(水・土)

No.	停留所(ステーション)	
1	大殿井自治会館	8 上三ヶ尾自治会館
2	野田梅郷自治会館	9 福田公民館
3	上灰毛第2公園(グリーン)	10 木野崎農業構造改善センター
4	4号公園(グリーン)	11 高根自治会館
5	10号公園(グリーン)	12 目吹地先(旧国際ディスプレイ近く)
6	11号公園(グリーン)	13 目吹四区自治会館
7	西三ヶ尾自治会館	14 岡田病院(職員駐車場)

■市の条例に規定する基準案(1月21日まで)

素案名	提出先・問合せ
一般廃棄物処理施設に置かれる技術管理者が有すべき資格の基準(案)	清掃第一課 ☎7138・1001 ☎7138・2890
市道の構造の技術的基準(案)	管 理 課 ☎7123・1107
市道に設ける案内標識及び警戒標識の寸法(案)	
市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準(案)	
準用河川管理施設等の構造の技術的基準(案)	下 水 道 課 ☎7123・1107
排水施設の構造の技術基準(案)	
市営住宅入居収入基準(案)	建築指導課 ☎7122・1558
都市公園の敷地面積及び公園施設として設けられる建築物の建築面積割合に関する基準(案)	みどり水のまちづくり課 ☎7122・1558
都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準(案)	
指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準(案)	高齢者福祉課 ☎7123・1095
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準(案)	
水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準(案)	水道部業務課 ☎7124・5145 ☎7124・3362

■市の条例案(1月21日まで)

素案名	提出先・問合せ
野田市小規模水道条例(案)	環境保全課 ☎7124・6242

■市の計画案(1月4日~2月4日)

素案名	提出先・問合せ
第2期野田市国民健康保険特定健康診査等実施計画(素案)	国保年金課 ☎7123・1087

基準案や条例・計画案に 皆さんのご意見を

曜と木曜、「川間・関宿南部コース」は火曜と金曜、「東部・福田コース」は水曜と土曜に巡回し、コース別の停留所は上表のとおりです。運営は、地域に密着した生活協同組合パルシステム千葉が独

立採算制で行い、市が移動販売車両の購入と運営費の一部を助成して事業を実施します。

事前に内覧会を開催

なお、1月14日(日)から、事前



の内覧会をステーションごとに行います。詳しい日程と場所は、市のホームページなどでお知らせする予定です。

【問合せ】商工課

市では、国が法令などで一律に義務付けてきた基準の一部を市町村の条例で定める基準案と水道法の改正に伴う条例案に、皆さんのご意見を伺うパブリック・コメント手続を1月21日(日)まで実施中です。

また、新たに1月4日(金)から2月4日(日)まで、野田市国民健康保険特定健康診査等実施計画の第2期計画案に皆さんのご意見を募集します。

素案は担当課窓口、行政資料コーナー、各公民館、各図書館、で公表します。



特集

災害に備えよう

■非常備蓄品の一覧（防災ハンドブックから）

非常食	そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるもの。アルファ米やレトルトのごはん、保存のきくパン（缶詰も市販されています）、缶詰やレトルトのおかず、インスタントラーメン、切りもち、チョコレート、氷砂糖、梅干し、インスタント味噌汁、チーズ、調味料など。定期的に期限を確認し、古いものから食べて、いつも新鮮なものを補充しておく。	
水	飲料水は、1人1日3リットルが目安。ミネラルウォーターの保存期間はペットボトルで2年、缶で3～5年程度（冷暗所に置いた場合）。随時、保存期間の確認を。さらに、生活水の確保も忘れずに。風呂の水は次に入るまで抜かずふたをして、寝る前はいつもポットやかんに水を入れておく。	
生活用品	燃料は短期間なら卓上コンロや固形燃料で十分。ガスボンベも多めに用意を。その他、洗面具、生理用品、ビニール袋、キッチン用ラップ、新聞紙、ビニールシートなど。	

備える

家族で話し合い

災害が発生すると、電話が不通となったり、交通が寸断されたりして、連絡がつかなくなる場合もあります。

普段から、家族で互いの連絡方法や避難場所などについて話し合い、確認しておくことが大切です。

非常備蓄品

災害復旧までの数日間を自宅で生活するためのものです。最低でも3日間、できれば5日分

災害は、いつ起きるかわかりません。被害を最小限にとどめるためには、日ごろの準備が必要です。新年を迎え、改めて家族で災害への備えを再確認してください。また、市では現在、大規模災害を想定し、地域防災計画の見直しや同報系防災無線の整備、災害時協力井戸の登録など、防災対策の強化を進めています。

非常持出品

を用意しましょう（上表）。

防災ハンドブック

避難するときには持ち出す最小限の必需品を背負いやすいリュックサックにまとめておきましょう。あまり欲張りすぎないことが大切です。重さは、男性で15キログラム、女性で10キログラム程度が目安になります（詳細は11面に記載）。

また市では、地震や火災をはじめとする災害に備えての準備と、発生したときにどうすればよいかを紹介する「野田市防災ハンドブック」を配布しています。自治会などを通じて配布し



すぐに見られる場所に保管を

避難する

ましたが、市役所や関宿支所、各出張所、各公民館でも入手できます。

地震が発生したら

①まず、身の安全を確保する
家具が倒れたり、落下物の危険があります。机の下などに急いでまぐり込み、身の安全を確保しましょう。

②すばやく火の始末を すぐに火を消せる場合は、火の始末を。余裕がなければ、揺れの合間を

見て火の始末をします。
③非常脱出口を確保する 建物のゆがみでドアが開かなくなる可能性があります。ドアを開けて逃げ口を確保しておきます。

④外へ逃げるときはあわてずに 瓦やガラスの落下の危険があるので、むやみに外に飛び出さないようにしましょう。家屋の倒壊や火災の危険がある場合は、落下物に注意して避難を。

①避難情報の呼びかけに注意を 洪水の危険が迫ったときは、市が避難情報を出しますので、

洪水の場合は

呼びかけに従ってください。
②避難場所の確認を 家族全員で、避難所と安全な避難経路を確認してください。

③情報の収集を ラジオやテレビ、インターネットなどで最新の情報を収集し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

④家財道具は高いところに移動を 床上浸水が予想される地域では、家財道具を高いところに移動させておくといいでしょう。

市から避難勧告が出たときはもちろん、近所で火災が発生し延焼の危険が出たときや、がけ崩れなどの危険地帯にいるときは、状況を見極めてから避難します。

避難のしかた

①ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、長袖、長ズボン、軍手、底の厚い履き慣れた靴で避難します。非常持出品を入れたリュックサックのほか、腕時計や携帯電話などの携行品も。

②家族や地域でまとまって避難しましょう。高齢者や乳幼児などを安全に避難させるため、互いに協力し合うことも大切です。

③避難は徒歩が原則です。車を使うと逆に避難が遅れたり、交通混乱の原因にもなります。

④避難は徒歩が原則です。車を使うと逆に避難が遅れたり、交通混乱の原因にもなります。



浸水の際は、足元を確認できる棒状のものを用意

1人が持てる量と重さに(男性15kg、女性10kgが目安)。各自に一つのリュックを

水、食料は3日分を用意して、物置やガレージにも備蓄しておく

衣類は動きやすいものを。季節によっては防寒具の準備も

ビニール袋、ゴミ袋もあるとよい



懐中電灯やラジオは予備の乾電池も必要

ティッシュ、手ぬぐい、タオルは、けがの治療にも役立ちます

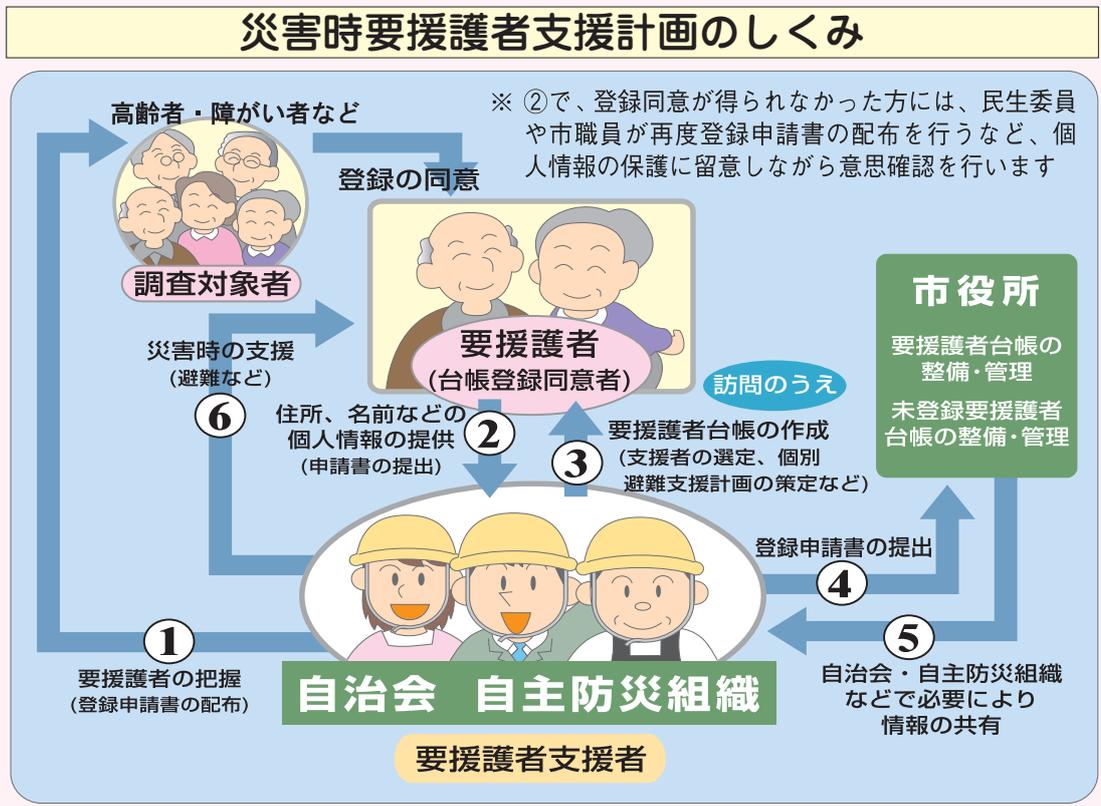
非常時持出品は、避難するときに持ち出す最小限の必需品。あまり欲張りすぎないことが大切

地域で協力

自主防災組織

万一の災害時には、個人や家庭での対応に加えて、自治会をはじめとした地域の方々の協力は重要です。

大規模な災害が発生すると、消防などの関係機関だけでは対処困難となります。そのため、



災害時協力井戸

災害などによる断水の際に、市の応急給水を補うため、井戸を所有する方の協力で、井戸水を地域の皆さんに提供していただくための井戸の登録制度です。

市と登録の協定を結んだ井戸は、市ホームページに一覧表を掲載するとともに、地図上に所在地を表示していますので、あらかじめ最寄りの井戸の場所を確認しておきましょう。

要援護者支援

災害で被害を受けやすいのは避難時に手助けが必要な高齢者や障がい者など(要援護者)です。

市では、要援護者を守るため、自治会や自主防災組織で要援護者の希望を確認した上で、自宅から避難場所までの地図や必要な支援の内容などを記入した個別避難支援計画の作成をお願いしています。

地域ぐるみで地域の安全を守る自主防災組織を自治会や地域ごとに結成しましょう。

市では、自主防災組織に、資材や機材の購入費や防災訓練の活動経費などに補助金を交付しています。



自主防災組織の皆さんも参加した避難誘導訓練

情報入手

災害時には、被害状況の報告や避難の指示など、正しい情報をいち早く入手することが大切となります。

まとめメール

防災情報や防犯、子ども安全などに関する情報を、野田市安全安心メール「まとめメール」として配信しています。登録は、下の手順で行ってください。なお、登録・変更・削除の手

続きは無料ですが、通信会社との契約内容によりメールの通信料金が利用者にかかります。

緊急速報メール

また、災害時の情報配信の新たな手段として、各携帯電話会社が持っている緊急速報のメールの利用を開始しました。

緊急速報のメールは、市内にいる方の携帯電話に、生命に関する緊急の防災情報(断水、停電など)や、避難に関する情報などを市からお知らせするものです。事前登録は不要で、受信に通

信料金は発生しません。

受信は、専用の警報音やバイブレーションとともに画面上に表示されますが、市外にいるときや、携帯電話圏外、通話中、通信中は受信できません。

なお、使用できる携帯電話の機種、受信設定などの詳細は、各携帯電話会社にお問い合わせください。

公式ツイッター

さらに、災害時の緊急情報をインターネットを通して随時発信する災害情報専用の公式ツイッターを開設しています。

ツイッターの閲覧には、携帯電話の通信料や、パソコンのインターネット接続費用の負担が生じます。

発信する情報は、生命に関わる緊急の防災情報(断水、停電など)や、避難に関する情報などです。

災害用伝言ダイヤル171

災害が発生した際に、被災地の方の安否確認などを目的とした声の伝言板で、公衆電話や携帯電話などからも利用

「まとめメール」の登録方法

①空メールを送信する

※空メールとは、件名や本文に何も入力せず送信することです

noda-reg@mlreg.tricorn.net

上記アドレス宛てに空メールを送信すると、折り返し、「登録案内メール」が届きます。

なお、バーコードリーダー機能のある携帯電話で、右のQRコードを読み込むと、アドレスを入力する手間が省けます。



【登録用】QRコード

②情報を選択し、登録完了

「登録案内メール」に記載されたアドレスをクリックすると、登録画面のホームページが開きます。

「防犯情報」「子ども安全情報」「防災情報」「光化学スモッグ情報」「火災情報」「消費生活情報」の中から欲しい情報を選択し、確認ボタンを押すと登録は完了です。

**緊急情報を受信しましたら
近所の皆さんにお知らせください**

※詳細は、野田市ホームページ(携帯版を含む)をご覧ください
※空メールを送信する方法以外に、野田市ホームページ(携帯版を含む)から、登録手続きを行う方法もあります



**緊急情報を受信しましたら
近所の皆さんにお知らせください**

※詳細は、野田市ホームページ(携帯版を含む)をご覧ください
※空メールを送信する方法以外に、野田市ホームページ(携帯版を含む)から、登録手続きを行う方法もあります

1月中旬から

防災無線の試験放送を開始

市では、緊急時に市民の皆さんに一齐に情報をお知らせする「同報系防災行政無線システム」の整備工事を進めています。すでに市役所親局の整備が終

了し、子局も、閑宿地域では既存の拡声器の取り替えが、野田地域では公共施設への設置が概ね終了し、現在は、自治会館などへの子局の設置を進めています。

今後は、1月中旬から、各子局ごとに音出し試験を行い、その後、整備状況により子局一齐に試験放送を実施する予定です。

【問合せ】市民生活課



市内212か所に子局を設置

地域防災計画見直し

市では、昨年の東日本大震災を踏まえ、防災会議を開催し「野田市地域防災計画」の見直しを行っています。

大震災では、女性などへの避難所でのプライバシーの確保や配慮が課題となったことから、会議には、関係団体や公募による女性委員7人を新たに加え、

「171」番に電話し、音声ガイドに従って操作してください。

女性や高齢者、障がい者の視点も計画に反映させ、今年度中に新たな防災計画を策定します。具体的には、地震編では、想定される地震や被害の規模、初動体制、震災対応マニュアルの見直し、風水害編では、土砂災害警戒区域の指定による修正を行います。

また、大規模事故編では、原子力発電所事故に伴う放射能対応の追加や水質事故災害対策として、断水時の対応計画の策定などを予定しています。

1月17日

野田市NPO・ボランティアサポートセンターで

市民活動の相談業務を開始

市では、NPO・ボランティアサポートセンター（サポートセンター）機能強化検討委員会での検討結果を受けて、サポートセンターを広くまちづくりを行う市民団体を支援するための施設とし、1月17日（金）から業務を開始します。

現在の「第3会議室」を新しい「サポートセンター」とし、週4日（祝を除く）（月・火・水・木）、8時30分から12時30分まで、コイデネーターが在室して、市民活動に関するさまざまな相談などに対応します。

また、室内には市民団体の皆さんが利用できる少人数の打ち合わせスペースやパソコンも設置します。

開設日時は、年末年始を除く毎日8時30分から21時までですが、土曜・日曜・祝日の17時以降の使用に限り、前日までに申し込みが必要です。

また、これに伴い総合福祉会館内の貸会議室が1室減となるため、登録団体向けの貸会議室として、市役所8階のレストラ

ン（営業時間外のみ）を会議室として利用できるようにします。

1月7日に登録説明会

センターの利用には登録が必要です。そこで1月7日（月）13時30分から市役所8階大会議室で、総合福祉会館利用団体などを中心に登録説明会を開催します。

なお、説明会終了後に、サポートセンターへの登録受付とレストラン会議室の利用予約受付

市史編さん委員会の女性委員を公募

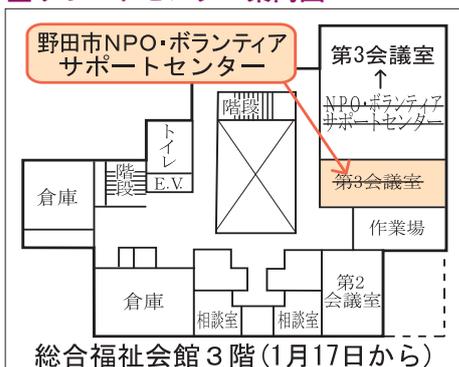
市では、野田市史編さん委員会の女性委員1名を公募します。

募集案内は、市役所2階市史編さん担当と関宿支所、南・北・中央の各出張所で配布するほか、ホームページでも入手できます。

【募集期間】 1月4日（金）～2月4日（月）

【応募資格】 ①平成25年2月4日現在、満20歳以上で選挙権を有し、市内に1年以上居住している女性、②公募により市のほかの審議会などの委員に就いてい

サポートセンター案内図



を開始します。

【問合せ】野田市NPO・ボランティアサポートセンター ☎ 197-1543（1月17日以降）、市民生活課

市史編さん委員会の女性委員を公募

ない、③市の議員・常勤職員でない、④平日の会議に参加できる方

【応募方法】申込書に「野田市の歴史として伝えたいこと」をテーマとした小論文（800字程度・任意の書式も可）を添えて、〒278-8550野田市役所市史編さん担当に郵送（最終日の消印有効）か直接持参（インターネットの「ちは電子申請サービス」からの応募も可）

※申込書などの受付後、面接を行い、選考結果は応募された全員に通知します

【問合せ】市史編さん担当

火災ゼロを願って消防出初式

市内の消防車両が一堂に会して、消防出初式を文化センター駐車場などで行います。当日は7時にサイレンと半鐘が鳴りますので、火災と間違えないようご注意ください。

【日時と会場】1月13日（日）9時30分～11時50分、第1部（式典）は文化会館、第2部（消防音楽隊の演奏やはしご乗り、南部中学校によるマーチング、消防車両の斉放水など）は文化センター駐車場

※第1部実施中は、はしご車、三消防車、防火衣などの展示や試乗、写真撮影を行います

【問合せ】消防本部警防課 ☎ 124-0113



消防団による一斉放水

いちいちの女流名人位戦の大盤解説会

「ユニバーサル杯第39期女流名人位戦五番勝負第2局」を、1月20日（日）13時から17時（予定）まで、いちいちのホール5階「関根名人記念館」対局室で開催します。

そこで、当日行う大盤解説会

の入场希望者を募集します。大盤解説会は、4階の関根コミュニティ会館ホールで行いますが、13時からは対局も観戦（5分程度）できます。

【申込方法】1月10日（金）必着で、往復はがき（1枚で1人入場可）に住所・氏名・年齢・電話番号・返信用の宛先を明記し、〒278-8550野田市役所商工課「大盤解説会」係へ郵送してください。

応募者多数の場合は、抽選とし、入場の可否は返信用はがきでお知らせします。

【問合せ】商工課



問近で対局観戦も（写真は昨年）

保育所と学童保育所で 来春の入所児童募集



保育所と学童保育所の平成25年4月入所児童を募集します。受付は1月7日頃から2月12日

いずれも申込用紙は配布中で、
まで(田・国・圃を除く)、保育

認可保育所一覧

私立		公立	
保育所名	所在地	電話番号	保育年齢
梅郷	山崎19052	712655712	7時~20時
ルビークラ	桜の里1-1-5	719270671	7時~20時
アスク川崎	尾崎831-1	712715115	7時~20時
アスク七光台	谷津307	712655221	7時~20時
コピープリス	次木279-1	713622211	7時~20時
コピープリス	中野台504-2	712101115	7時~20時
コピープリス	上三ヶ尾451-1	713822775	7時~22時
コピープリス	山崎1214	712425221	7時~22時
清水	清水881	712250501	7時~22時
古布内	古布内1566-1	719618800	7時~20時
尾崎	尾崎1714	712920009	7時~20時
花輪	上花輪新町14	712217700	7時~20時
あたご	野田76158	712226733	7時~20時
乳児	中野台17	712425224	1歳~2歳(白昼在)
北部	谷津621-2	712546067	生後57日目~2歳
福田	木野崎1643-6	713800577	生後6か月~
中根	中根301-1	712257441	生後6か月~
東部	鶴泰228	712271588	生後6か月~
木岡ヶ瀬	木岡ヶ瀬3122-1	7108020025	生後6か月~

※1は25年度から指定管理者制度を導入/※2は26年度から指定管理者制度を導入/※3は指定管理者(民間会社)が運営する公立保育所

水道管の凍結・破裂に注意

水道管が日陰にある場合やむき出しになっている場合、気温の低下で凍結・破裂する恐れがあります。

凍結を防ぐには、保温材を蛇口の手前まで巻き、さらに濡れないように上からビニールを巻いてください。

また、凍結で水が出ないときは、自然に解凍するのを待つか、タオルや布をかぶせたりかけて解凍してください。万が一、水道管が破裂した場合は、水道部☎712415146にご連絡ください。

学童保育所一覧

小学校区	学童保育所名	電話番号
山崎	山崎第一※	712526563
柳沢	柳沢第一※	712588671
宮崎	宮崎第一※	712211361
みずき	みずき第二※	712336261
北部	北部	712554334
二ツ塚	二ツ塚	719637799
福田第一	福田	713823722
福田第二	三ヶ尾	713812113
南部	南部第一※	712331444
南部	南部第二※	712657114
七光台	七光台第二※	712748008
東部	東部	712224161
中央	野田第一※	712263377
関宿中央	関宿中央※	712041800
清水	清水第一※	712334780
木岡ヶ瀬	木岡ヶ瀬	719872271
川岡	川岡	712956687
尾崎	尾崎第一※	712717661
岩木	岩木第一※	712721733
岩木	岩木	712975003

※は社会福祉協議会などに運営を委託。学童保育所が複数ある小学校区ではいずれかの学童保育所を選択できます

課、児童家庭課、関宿支所、各出張所で行います。
また、認可保育所では、保育所用申請書の配布・受付と学童保育所では学童保育所用申請書の配布を行います。結果は3月上旬に通知予定です。
【問合せ】保育課、学童保育所は児童家庭課

字区域変更図



中根第9自治会内の「宮崎新田」の飛地が、本日1月1日(火)

「宮崎新田」の一部飛地を「中根新田」に変更

市では、ひとり親家庭の母や父、また、今後離婚を考えている市民の方を対象に、2月24日(日)13時から16時30分まで総合福祉会館で「養育費セミナー」を開催し、講演会と弁護士による個別無料法律相談を行います。
◎講演会(13時から) 須賀昭徳氏(山梨学院大学教授)による「離婚と民法改正について」、山下富佐子氏(弁護士)による

養育費を考える講演と相談会

【講師】川口学氏(国府台母子市では、子育てに対する不安を軽減していただくとうと、2月3日(日)13時30分から、市役所8階大会議室で「心のケア」講演会を開催します。
【申込みと問合せ】児童家庭課

から「中根新田」に変わり、飛地が解消されます。同時に、変更区域内に住んでいる方の住所も「宮崎」から「中根」となり、地番も変更になります。
今回の大字変更は、飛地の解消策として実施するものです。
【問合せ】総務課

者は1月5日(日)10時から(日)・
因・園を除く)各子ども館で配
布する整理券(各回先着240人)
を持参し、当日会場へ。園谷吉
子ども館 ☎7127-0117

募集・その他

- ◆小中学校臨時職員事前登録
- ①少人数授業等講師②特別

総合公園体育館で野田市成人式

野田市成人式を、1月14
日(日)10時30分(受付開始10
時)から、総合公園体育館で
開催します。対象は、平成4
年4月2日から5年4月1
日までに生まれた方です。

なお、市外に住居登録が
あり、出席を希望される方
は、お問い合わせください。



昨年1,034人が参加

支援学級支援員③音楽非常勤
講師④学校図書館司書。①②
は要教員免許状、③は要中学校
音楽の教員免許状。いずれも有
給休暇、通勤手当あり。4月
1日以降、欠員分を採用。曜
日などの詳細は学校教育課へ

児童生員Ⅱ(因)8時45分〜17
時30分の間の7時間30分。②主
任学童指導員Ⅱ(因)8時13時〜
18時30分、(日)8時18時30分
の間の8時間。③学童指導員Ⅱ
(因)8時13時〜18時30分、(日)
8時18時30分の間の8時間。
④学童指導員代替Ⅱ(因)8
時〜18時30分の間の指定され
た時間。いずれも任用期間は原
則4月1日〜26年3月31日。
申込みは①②は2月8日(金)ま
で、③は2月1日(金)まで、④は
随時。試験日や勤務地、必要資
格などの詳細は児童家庭課へ

◆保育所の一般職非常勤職員
①臨時保育士Ⅱ要保育士資
格②昼時間勤務保育士Ⅱ保
育士資格者優先③朝時間保
育指導員④長時間保育指導員
⑤看護師Ⅱ要看護師資格。勤
務場所は中根・東部・福田・木
間ヶ瀬・乳児保育所。試験日は
1月27日(日)。1月4日(金)から
配布する募集要項で勤務日時
などを確認の上、申込みは7
日(日)〜21日(日)に保育課へ

◆文化会館が休館 1月15日
(因)〜7月15日(日)まで(窓口は通
常通り)。客席の改修、車椅子専
用席や聴覚障がい者用磁気レ
ード設置工事のため。園文化セ
ンター ☎7124-1555

会議などの公開

◆都市計画公聴会の中止 1
月13日(日)の都市計画特別用途
地区(清水公園緑地レクリエ
ーション地区)決定の公聴会
は、素案縦覧期間中に公述の
申し出が無かったため中止。
園都市計画課

市税などの納期(1月)

1月31日(因)までの納期の市
税などは、次のとおりです。
①市県民税(普通徴収4期)
②国民健康保険税(7期)
③後期高齢者医療保険料(7期)
④介護保険料(7期)
【問合せ】①は収税課、②③は国
保年金課、④は高齢者福祉課

◆青少年の悩み相談 年末年始を除く毎日。9時〜16時
30分(電話相談も可)
◆おばり教育相談 青少年センター ☎7125-8088
◆教育相談 学校生活の悩みや不登校など。青少年セン
ターⅡ(因)9時〜16時30分(電話・面談・訪問)
◆まわり相談 野田幼稚園 ☎7122-2450。関宿南
部幼稚園 ☎7198-2075
◆教育相談 発達・子育てで心配なことなど。野田幼稚園
Ⅱ第2・4(因)、関宿南部幼稚園Ⅱ第1・3(因)。いずれも
10時〜14時30分。電話予約(14時〜17時15分)
◆消費生活センター ☎7123-1084
◆消費生活相談 購入した品物の苦情や問合せ、架空請
求・多重債務相談など。因 ☎10時〜16時
◆男女共同参画課(市役所内)
◆女性のための相談 因5階Ⅱ第1〜4(因)。野田公民館
(樺のホール3階)Ⅱ第2(因)。いずれも10時〜16時。電
話予約(電話相談も可)
◆障がい者総合相談センター 障がい者の総合相談。因
1階Ⅱ(因)8時30分〜17時15分
◆専門相談 因1階Ⅱ13時30分〜16時。生活療育10
日、就労者生活(17日)、発達教育(21日)、こころの生活
(22日)、生活支援(24日)。電話予約
◆当事者・関係者相談 因1階Ⅱ10時〜正午。視覚障がい
者(8日)、知的障がい者(9日)、ろうあ者(15日)／13時
30分〜15時30分。聴覚障がい者(8日)、身体障がい者(9
日)、精神障がい者(15日)。電話予約
◆あさひ育成園 ☎7122-7159
◆外来療育相談 就学前の身体発達の遅れなど。第3(因)15
時〜17時。電話予約(因)16時〜17時
◆こども学園 ☎7122-2916
◆外来療育相談 就学前の知的発達の遅れなど。第3(因)15
時〜17時(希望で第2(因)13時30分〜15時30分に集団療
育)。電話予約(因)16時〜17時
◆法人や団体などが定期的に開催する相談
◆心配ごと相談 日常生活の中での悩みや困りごとなど。
総合福祉会館Ⅱ毎週(因)13時〜16時。園社会福祉
協議会 ☎7124-3939
◆行政書士無料相談 遺言や相続、後見など。18日(因)13時
〜16時。樺のホール4階第一集会所。事前に問合せ先
に電話予約。園千葉県行政書士会東葛支部・伊佐 ☎71
29-10803
◆登記無料相談 相続登記や土地建物登記など。8日(因)
9時30分〜15時30分。園市民相談室。前日までに問合
せ先に電話予約。園野田地区司法書士会、土地家屋調
査士会・張替 ☎7138-1404

睡眠時無呼吸症候群

大きないびきをかくという人は、老若男
女を問わず意外に多いものです。
そのいびきが夜中に急に止まる方や起床
時に頭が痛くなる方、熟睡感がない方、ま
た十分に眠っても日中眠気に襲われ、車の
運転中も停車すると眠くなる方は、簡易無
呼吸モニターを受けることをお勧めします。

睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に何度も
呼吸が止まる状態を繰り返す病
気ですが、本人は呼吸が止まったことに気
付かない場合が多く、放っておくと高血圧
や不整脈などの循環器系にも影響するばか
りでなく、ふとした居眠り運転での交通事
故にも繋がりがかねません。
上記の症状に思い当たる方は、問診と自
宅で寝ている間の簡単な検査で診断が付き
ますので、耳鼻咽喉科か呼吸器内科にご相
談ください。(Y・T)

【医師会だより】

◎ファミリー・サポート・センター入会説明会…1月16日(因)10時〜正午総合福祉会館で。育児のサポートをしたい
方と受けたい方。事前に野田ファミリー・サポート・センター ☎7126-5050・☎7126-5051へ

野田・ふるさとめぐり
富士山



歴史と自然が調和した絶景も

野田市は、三方を河川に囲まれた地形から、堤防やその周囲では富士山を眺望できるポイントが数多く存在し、市内4か所が「野田市からの富士」として「関東の富士見100景」の1景に認定されています。

約120km 先の富士山が“そこ”に

中でも、前方に大きな建物が写り込まない玉葉橋付近や、関宿城博物館のバックに富士山が撮影できる境大橋近くの土手では、写真愛好家がカメラを構える姿がたくさん見られます。

天気に恵まれると、早朝には、積もった雪が朝日を浴びて真っ白に輝く富士山に、夕方には、真っ赤に染まった美しいシルエットの富士山に出会えることでしょう。あなただけのお気に入りの富士山を探してみてくださいはいかがでしょうか。

※撮影は、マナーを守って行いましょう

伝言版

伝言板は、市民などの自主的な活動（会員募集・催し物）の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講座・講演会

◆楽レシピでおもてなしの会

1月11日 10時～12時30分 野田公民館（櫻のホール内）で。煮込み料理でおもてなし。女性。先着8人。費用千500円。エプロン持参。申込みは1月5日 10時～10日 19時 安部 ☎ 7124-9102 へ

◆インドア・ソフトテニス教室

大会 ①教室：1月19日～2月16日の 18時～20時30分 総合公園体育館で。全5回。参加費千円。上履き持参。②大会：2月10日 回は一般、2月17日 回はシニ

ア。いずれも9時から総合公園体育館で。ダブルス戦。市内在住、在勤、在学（高校生以上）の方。

参加費1組2千円（高校生千500円）。申込みは①は1月7日 12日 ②は1月26日 12日 ③は1月26日 12日 ④は1月26日 12日 ⑤は1月26日 12日 ⑥は1月26日 12日 ⑦は1月26日 12日 ⑧は1月26日 12日 ⑨は1月26日 12日 ⑩は1月26日 12日 ⑪は1月26日 12日 ⑫は1月26日 12日 ⑬は1月26日 12日 ⑭は1月26日 12日 ⑮は1月26日 12日 ⑯は1月26日 12日 ⑰は1月26日 12日 ⑱は1月26日 12日 ⑲は1月26日 12日 ⑳は1月26日 12日 ㉑は1月26日 12日 ㉒は1月26日 12日 ㉓は1月26日 12日 ㉔は1月26日 12日 ㉕は1月26日 12日 ㉖は1月26日 12日 ㉗は1月26日 12日 ㉘は1月26日 12日 ㉙は1月26日 12日 ㉚は1月26日 12日 ㉛は1月26日 12日 ㉜は1月26日 12日 ㉝は1月26日 12日 ㉞は1月26日 12日 ㉟は1月26日 12日 ㊱は1月26日 12日 ㊲は1月26日 12日 ㊳は1月26日 12日 ㊴は1月26日 12日 ㊵は1月26日 12日 ㊶は1月26日 12日 ㊷は1月26日 12日 ㊸は1月26日 12日 ㊹は1月26日 12日 ㊺は1月26日 12日 ㊻は1月26日 12日 ㊼は1月26日 12日 ㊽は1月26日 12日 ㊾は1月26日 12日 ㊿は1月26日 12日

◆講演会「どうなる、これから

の高齢者の生活」 1月13日 13時30分～16時 中央公民館で。先着30人。申込みは1月5日 10時から古橋 ☎ 7125-4314 へ

◆手ごねで作るキャンドル

1月21日 10時～正午 南コミュニティ

イベント・その他

◆ときどき習字クラブ「書き初め展」

1月5日 10時～27日 9時～21時（19日 21日 除く）中央公民館1階ロビーで。書き初めを中心に冬休みに練習した小・中学生の書。岡鈴木 ☎ 090-4439-4803

◆清水公園探鳥会

1月6日 9時 清水公園駅西口集合。正午解散。小学生以上（小学生は保護者同伴）。参加費200円。双眼鏡と筆記用具持参。岡田 ☎ 7123-2813（18時以降）

◆つくしんぼミニコンサート

1月11日 12時30分～13時 市役所1階つくしんぼで。箏・尺八のアンサンブル。「さくら21」春の海」など。岡市役所つくしんぼ

◆童謡の会・新年事始めの歌

1月12日 13時から 北部公民館で。愛唱名歌集持参。当日会場へ。岡清水 ☎ 7122-3951

◆猛ぎんの里江川・三ヶ尾に冬の野鳥を訪ねて

1月14日 9時 運河駅集合（雨天中止）。14時解散。運河の水鳥や江川・三ヶ尾の猛ぎんを中心に観察。参加費200円。双眼鏡、昼食持参。当日会場へ。岡浅川 ☎ 090-11106-6663

◆雲雀ハイモニクラブ発表会

1月18日 13時30分～17時 中



「トランプで遊ぼう!」 上口龍生、三田皓司、チャーリー・スー監修 池田書店

トランプ遊びには定番ゲームだけでなく、スリリングなゲームなど盛り上がる遊びが盛りだくさん。他にもマジックに占いもあり遊び方は自由自在。子どもから大人まで楽しむことができます。

New Books

興風図書館の推せん図書

興風図書館 ☎ 7123-7611
南図書館 ☎ 7125-7981
北図書館 ☎ 7129-8811
せきやと図書館 ☎ 7198-4946



「こぶたのレーズン」 パーリント・アーグネシュ作 偕成社

小人マノーとかぼちゃの家でくらす、ほしぶどうのようにながな子ブタのお話です。わがままで、やんちゃで、くいしんぼう、けれどにこめないレーズンと心やさしいマノー。親子で楽しめます。

◆冬の自然を楽しもう

1月20日 9時30分 清水公園駅西口集合（雨天中止）。12時30分解散。清水公園と周辺の冬の樹木と野鳥の観察。先着30人。参加費200円。双眼鏡、飲み物持参。申込みは1月5日 10時から 鈴木 ☎ 7182-3067 へ

◆パルナスフルートアンサンブル定期演奏会

1月20日 14時から アミューゼ柏（柏市）で。フルートアンサンブル。当日会場受付。岡高安 ☎ 047-362-2256

◆県民ハイキング

1月27日 5時 キックマン本社裏駐車場集合。伊予ヶ岳（南房総市）登頂

とみやま水仙遊歩道を歩く約4時間のハイキング。参加費5千円。申込みは1月11日(金)19時から興風会館で行う説明会で。☎河井☎090-6537-6505

◆**コマのたけちゃんのおそぶあそび!** 1月27日(日)14時~16時七光台小学校体育館で。コマの達人の技に学びながら、昔遊びに

挑戦。幼児・小学生の子と親。先着50人。費用千円。上履き持参。申込みは1月5日(日)~25日(金)に野田子ども劇場☎7124-8419へ

◆**ゆう&みいで育児相談会** 1月28日(日)10時30分~11時30分。3歳までの子と親。先着5組。費用50円。申込みは1月5日(日)~25日(金)に荒井☎7125-2577へ

◆**企画展「源氏絵く」広重・三大豊国二人の合筆も」展** 2月6日(日)~3月24日(日)10時~17時(入館は16時まで)茂木本家美術館で。「風流源氏」シリーズなどの展示。入館料700円(小・中学生400円)。予約は事前に同館☎7120-1489へ

◆**労災職業病なんでも相談会** 1月26日(日)13時~16時成田市中央公民館で。弁護士、労働安全衛生管理者などによる相談。当日会場受付。☎千葉中央法律事務所☎043(225)4567

◆**賀状展** 1月20日(日)~24日(日)10時~16時(最終日は15時まで)興風会館で。出品希望者(1人

5点以内)は1月17日(日)必着で、郵送か持参で〒278-0035中野台168-1 櫻のホール2階野田市文化団体協議会事務局へ。20日(日)と23日(水)の10時~15時は同会場で押し花のはがき作り(はがき代50円)も。☎井上☎7152-2947

◆**絵手紙(年賀状)楽習会** 1月27日(日)10時~正午中央公民館で。参加費300円。絵手紙用具・小筆持参(無くても可)。先着20人。申込みは1月5日(日)~24日(金)にファクスで布目☎7124-9446へ

のだっこクイズ《新春版》

【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからMの順に並べて答えを作ってください。《出題》
 Ⅱ秘書広報課、参考資料Ⅱ大辞林。
 【タテのカギ】①「止まれ」の交通標識は一時——。②おにぎりを包みます。
 ③野田市は利根川、江戸川、利根——

①		② L	③	④		⑤
		⑥				⑦ B
⑧ A	⑨		⑩			⑬ F
	⑪	⑫ D			⑬ E	⑭ H
⑮		⑯			⑰ M	
⑱ G			⑲ K			
		⑳ I		㉑	㉒	
				㉓		㉔ J

の3河川に囲まれています。④正月(羽をついたり、飾ったり)。⑤ワインの種類。白赤、——。⑦賞成。⑧ゆで、——あげ、——飯。⑫冬の風物詩。バケツの帽子にホウキの手。⑬正月遊びの——。顔を作ります。⑯人日の節句(1月7日)の朝に食べる——粥。⑰おでんにしたり、ブリと煮たり。⑱アジア原産の通気性に優れ伸縮性のない繊維。
 【ヨコのカギ】①元日に国立競技場で決勝戦が行われる「——全日本サッカー選手権大会」。⑥日本では青森県と長野県で多く生産されています。⑦漢字で「櫛」。⑧奈良公園にいるオスは角のある動物。⑩「慣用語」。——をひそめる。⑬頑丈。強いさま。——「ガイ」。⑯俳句で「雪」「月」「花」などの言葉。⑰主に木造建造物の建築・修理を行う職人のこと。⑱悲しい時、——が頬を伝う。⑲——と答え。⑳ふりがな。——を振る。㉑ユーカリの葉を食べる動物。㉒西郷隆盛の出身とされる藩。㉓タラの芽、ウダ、ウラビ、ゼンマイなど。



イラスト：岩瀬元巳

◆**応募方法** はがきに1月15日(日)必着で、答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市報に対するご意見などを明記して、〒278-8550野田市役所秘書広報課のだっこクイズ係へ。正解者の中から抽選で10名様に、「図書カード」と、のだっこダイちゃん

のイラスト入り複製、色紙(写真)をセットにしてプレゼントします。正解と応募者は、2月1日(日)で発表します。当選者の方は、氏名を紙面に掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。



イラスト：岩瀬元巳

平成25年度の使用分から

市役所あいギャラリーの申込方法を変更

～あわせて使用期間を7日間～

市役所1階ふれあいギャラリーは、現在、使用日の2か月前から随時受付しています。が、4月使用分からは、受付方法を次のとおり変更します。

また、多くの方に利用いただくため、使用期間を現在の8日間から7日間に短縮します。

【受付方法】偶数月の1日(閉庁日)の場合は次の閉庁日)9時から2か月分(2か月後お

よび3か月後)の予約を受付。9時の時点で複数の方が申し込まれている場合は抽選 ※4月、5月分の使用申込は2月1日(金)9時から受け付けます

【使用期間】 ㊦㊧翌週(7日間) 【使用回数】 原則として1団体につき年1回。ただし、抽選後に空きが出た場合に限り2回以上の使用が可能

【申込みと問合せ】 管財課

◎のだっこクイズ当選者…12月1日号の正解は「おおそうじ」でした。49人の正解者の中から抽選の結果、当選者は岩瀬章様、坪谷照子様、中元祐里子様、本吉和雄様、吉田輝子様(五十音順)です。

合併から10年 ～表紙のことは



平成15年6月6日野田市と関宿町が合併して、今年で10年目を迎えました。この間、「新市建設計画」に基づき、皆さんと

ともに、新市のまちづくりに取り組んできました。①は、キャンペーンもできる「関宿あおぞら広場」です。②は、関宿町役場をり

ニューアルして支所や図書館、コミュニティ会館などが入った複合施設「いちいのホール」です。③は、市民の足として定着した「まめバス」。④は、総合公園内で全天候型に改修した「陸上競技場」。⑤は、18年から江川地区で進めてきたビオトープ（生物多様性の取り組みが後世に引き継がれるよう、そのシンボルとして飼育を開始したコウノトリです。

■市内の巳年生まれ(12月1日現在)

	計(人)	男(人)	女(人)
大正6年	95	16	79
昭和4年	782	303	479
昭和16年	2,250	1,157	1,093
昭和28年	2,181	1,067	1,114
昭和40年	1,989	1,056	933
昭和52年	2,207	1,179	1,028
平成元年	1,537	812	725
平成13年	1,465	760	705
総計	12,506	6,350	6,156

く生息しますが、アラスカ温帯、熱帯、亜熱帯に多く見られます。蛇は爬虫類へビ亜目の動物で、トカゲと同じ祖先をもつといわれています。



やシベリアなど寒い地方にもいます。古くから人間と関わりが多いため、蛇に関する故事やことわざもいろいろあります。あっても意味のないもの、余計なことを表す「蛇足」や、しなくてもよいことをしてかえってよくない結果になる「藪蛇」、藪をつついて蛇を出すのほかに、「蛇穴を出す」は冬眠していた蛇が春の訪れとともに這い出すことで、春の季語ともされます。社会にはいろいろな出来



イラスト＝稲葉多太司さん(清水)

1月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科＝9時から22時まで(ただし16時から19時までは除く)

内科＝9時から16時まで(19時から22時までは急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
1日(火)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	スズキ皮膚科内科クリニック(☎7126-2285)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
2日(水)	門倉医院(☎7124-5311)	うちだ内科クリニック(☎7127-8181)	小張総合病院(☎7124-6666)
3日(木)	山崎外科内科(☎7122-2359)	あら山子どもクリニック(☎7129-7149)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
6日(日)	小張総合病院(☎7124-6666)	野田病院(☎7127-3200)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
13日(日)	野田中央病院(☎7122-6161)	奥野循環器科クリニック(☎7123-7711)	小張総合病院(☎7124-6666)
14日(月)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	野田南部診療所(☎7121-0171)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
20日(日)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)	新村医院(☎7138-2103)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
27日(日)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	丹保医院(☎7129-3557)	杉崎クリニック(☎7125-1070)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認してください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科・小児科＝19時～22時(毎日)

▼歯科診療＝9時から12時(休日)

▼新年、明けましておめでとうございます▼昨年12月4日、江川地区で自然再生・生物多様性のシンボルとして国の特別天然記念物であるコウノトリ2羽の飼育が始まりました▼今年は、新しいコウノトリの誕生も期待されています▼ヨーロッパではコウノトリが住み着いた家には幸福が訪れるという言い伝えがあるそうです▼今年が野田市にとって素晴らしい年となることを願いつつ、今年も皆さんに喜んでもらえる市報づくりに努めてまいりますので、よろしくお祈りいたします。(と)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり